



地域防災計画

概要版

地域防災計画とは？

地域防災計画とは地域に生活する人々の生命、身体及び財産を守るために、災害への予防対策や災害発生時の対応、災害からの復旧・復興などについて定めたものです。



田村市地域防災計画には、市や防災関係機関、市民、自主防災組織、事業所が取り組むべきことや役割などが記載されており、市の災害対策の基本となる計画です。

《計画の構成》

総 則 編	第 1 章 総則、第 2 章 防災に関する組織
相互応援協力編	第 1 章 大規模災害時における相互応援
一般災害対策編	第 1 章 災害減災計画 第 2 章 災害応急対策 第 3 章 災害復旧計画
地震災害対策編	第 1 章 災害減災計画 第 2 章 災害応急対策 第 3 章 災害復旧計画
事故対策編	第 1 章 総則 第 2 章 航空災害対策計画 第 3 章 鉄道災害対策計画 第 4 章 道路災害対策計画 第 5 章 危険物等災害対策計画 第 6 章 大規模な火事災害対策計画 第 7 章 林野火災対策計画
原子力災害対策編	第 1 章 総則 第 2 章 原子力災害事前対策 第 3 章 原子力災害応急対策 第 4 章 原子力災害中長期対策
水防計画編	水防に関すること。
資 料 編	各種資料及び図表一覧等



詳しく知りたい！

田村市地域防災計画について詳しく知りたい方は
ホームページをご覧ください。

田村市地域防災計画

<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/8/tamura-tiikibousikeikaku2.html>



🔍 田村市地域防災計画

改訂のポイント

1

上位計画の見直しによる修正

国の「防災基本計画」や「福島県地域防災計画」等との整合を図りながら修正を行いました。

2

水防計画の統合

一体的な災害対応体制を整備する観点から地域防災計画と水防計画を統合しました。

3

市の防災にかかる取組みの反映

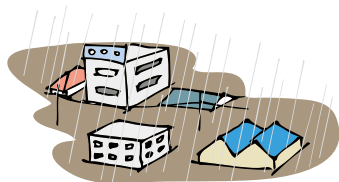
災害対策本部の組織体制や配備動員基準、避難情報の発令基準をより実効的な体制や基準となるよう見直しました。

田村市地域防災計画で想定する

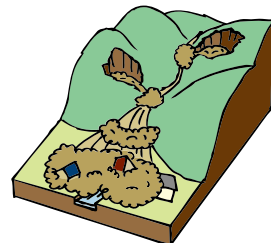
災害の種類

田村市地域防災計画は、市で発生する可能性がある以下の災害を対象として作成しています。

風水害（洪水、土砂災害等）

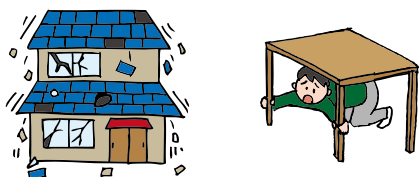


近年では、令和元年東日本台風や令和5年台風第13号の大雨や暴風等により大きな被害がもたらされました。大雨が降った場合には、堤防の決壊、内水氾濫などによる浸水被害のおそれがあります。



大雨等により市内各地で土石流、がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害が発生するおそれがあります。

地震災害



福島県の地震・津波被害想定調査※によると本市では最大震度6強の地震が想定されています。最大震度6強の地震が発生した場合には、人的・物的ともに大きな被害をもたらすおそれがあります。

その他災害



その他にも、大規模事故災害、原子力災害、林野火災などのおそれがあります。

※福島県地震・津波被害想定調査報告書（令和4年11月）

災害対応の基本的な考え方

— 「自助」「共助」「公助」の連携・協力 —

市では現状に合わせた災害体制の見直しや様々な防災の取組みを実施していますが、災害時、行政の対応能力には限界があります。

「自らの命は自ら守る（自助）」、「自らのまちは自ら守る（共助）」を基本とし、市民・地域・市が一体となって地域で起こりうる災害に立ち向かい、それぞれが主体的に防災・減災対策に取り組むことが重要です。

自分や家族を守るための
自主的な備え

自助



災害が来る前に、日頃から備えておくことが重要です。一人一人が対策をし、災害に備えましょう。

地域で声かけや助け合いを行い、被害を減らす取組み

共助



防災訓練への参加など、日頃からのつながりを生かして互いに助け合う仕組みです。安否確認、声かけ、避難の手助けなど、協力し合うことが大切です。

公助



自治体、消防、警察などが
おこなう災害情報の発信や公的な支援

自治体は、防災対策の推進や自助、共助に対する支援などを実施します。



日頃からの備え



災害による被害を最小限にとどめるためには、日頃から対策を進めておくことが重要です。しかし、災害の規模が大きくなると行政の対応（公助）には限界があり、市民の皆様の協力が不可欠です。

防災マップで避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

市内の避難所一覧

<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/8/seikatu-hinanbasyo-itiran-01.html>



防災マップ

<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/8/seikatu-bousai-map-01.html>



Web版



事前に確認しておきましょう。

LINE

@tamuracity



Facebook

@tamura.city



福島県防災アプリ

いざという時に速やかに避難するための情報や機能が集約されたアプリです。



App Store / Google Play 共通

河川防災情報システム RiskMa

<https://tamura-pub.riskma.jp/>

気象情報の収集やハザード情報の収集等ができます



非常持ち出し品の準備や食料・水などの備蓄をしておきましょう。

非常用持ち出し袋

- 飲料水、食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- 救急用品（絆創膏、包帯、消毒液、常備薬など）
- ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器
- 衣類、下着、毛布、タオル
- 洗面用具、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、携帯トイレ

備蓄品

- 飲料水（一人1日3リットル）、食料品（ご飯、ビスケット、板チョコ、乾パンなど）
- 最低3日分・推奨1週間分**
- 下着、衣類
 - トイレトペーパー、ティッシュペーパーなど
 - マッチ、ろうそく
 - カセットこんろ

家族構成に応じて何が必要か考えておきましょう。

家族に必要なもの

赤ちゃんや子ども



- 離乳食
- 粉ミルク・液体ミルク
- おむつ
- おしりふき
- アレルギーの薬
- おもちゃなど

女性や妊婦さん



- ナプキン
- 鎮痛剤
- 母子健康手帳
- 脱脂綿
- ガーゼ
- 新生児用品など

高齢者



- 入れ歯
- 介護食
- 大人用おむつなど

その他

- メガネ
- コンタクト

薬が必要な方



- お薬手帳
- 主治医連絡先
- 持病薬など
- 補聴器など